

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター  
琵琶湖水質担当  
平成10年4月17日 第5報

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Chromulina</i> sp.	40		
(黄鞭) <i>Chrysamoeba radians</i>	20		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	2300	◎	◎
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	1000	○	○
(珪) <i>Cocconeis placentula</i>	20		
(珪) <i>Navicula</i> sp.	20		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	180		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	120		
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subpronum</i>	1		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>	1		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	60	1.6	1.2
(珪) 珪藻綱	3340	90.2	75.7
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	300	8.1	20.5
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	2	0.1	2.6
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	3702	総体積	1.59E+06
種 類 数	10	( $\mu\text{m}^3$ )	

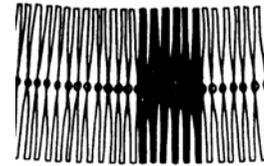
- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)  
ただし\*印の種は群体数(群体/ml)  
注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種  
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)  
注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から  
試験的に推定した概算値である。

## 植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Fragilaria crotonensis</i>	2300

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Asterionella formosa</i>	1000

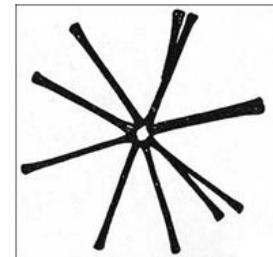
### 植物プランクトン第1優占種



***Fragilaria crotonensis***  
(オビケイソウ)  
珪藻綱

多数の細胞が中央殻面で互いに接しあつて、帯状の群体を形成して浮遊する。

### 植物プランクトン第2優占種



***Asterionella formosa***  
(ホシガタケイソウ)  
珪藻綱

4~32個の細胞が端で接着し、ホシガタの群体を作る。細胞の殻面を見ると(通常は殻環面が見えている)両端が丸くなった長い棒形をしている。琵琶湖では以前から多く見られる種類である。